

好評につき第2弾

にじの家こども

食堂&寺子屋の

開催のお知らせ

夏休み期間中の7月23日～8月30日の毎週火曜日に、にじの家サロン

(小平井3丁目1-27)にて、『にじの家サロン』を主催しました。こども食堂』を主催しました。

小平井・靈仙寺地区等からたくさんのお子さんが参加していただき、多い日は17人のお子さんがきてくれました。

※6回合計71人の来所

地域のこどもたちの『居場所づくり』をコンセプトに、みんなで宿題をして、手作りのあつあつかしーを食べて、お昼からはボランティアさんによる紙芝居・絵本の読み聞かせや工作を楽しんでもらいました。

講師には、しが健康医療生協組合員の元教師の方や、現役の教育学部学生、滋賀医科大学の医学生たちに来ていただきました。



*10月より月1回のペースで開催をします。この機会に是非お越しください。(山崎)

日時：10月15日(土)

10時～14時

場所：にじの家サロン

(訪問看護ステーションなないろ併設)

参加対象：中学生まで

参加費：100円

(保護者同伴可。保護者は300円)

問い合わせ：077-574-8522

生協本部(担当：山崎)

安倍政権が狙う「介護保険制度つぶし」

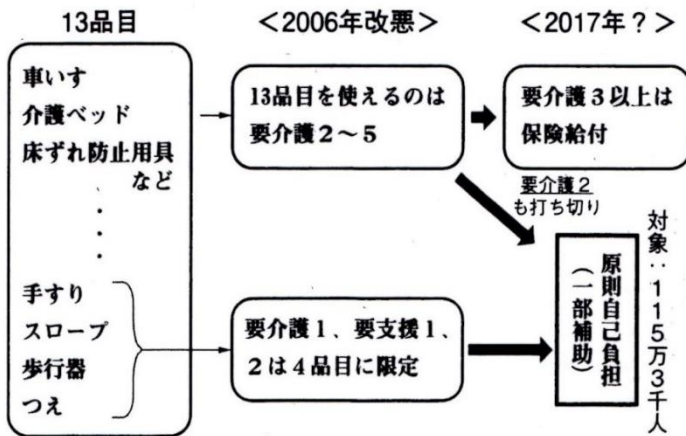
2012年末に政権に復帰した安倍政権の介護保険改悪は、歴代政権の中でも突出しており、重大な岐路に立たされています。

特別老人ホームの入所条件を要介護3以上に原則化したことは「介護難民」を増大させています。すでに実施されている要支援の生活援助などの保険外しも、在宅の利用者と家族に辛い負担のしかかっている、今までと質的に違っ

制度改悪が始まっています。

安倍政権は2018年度の介護保険制度で、更なる「改悪」を目指しています。その中でも大きな焦点なのが「軽度者」への生活援助や福祉用具貸与などの公的サービスの利用の縮減や負担増を迫る動きです。制度自体を危うくする安倍政権の介護破壊を許さないたたかいが急務です。(理事・金岡)

福祉用具 貸与サービスの変遷



しが医療生協の仲間増やし・増資運動月間

医療生協の魅力を伝え
つながりを広げ
仲間をふやそう!

10月1日～
12月末まで

スタート集会

2016年10月16日(日)
10時～11時半まで、生協ホール